

地域課題 どう解決

青谷高生が計画考える



「とっとりふるさとリーダーアカデミー」スピンオフゼミ

芸術分野で活躍する講師からアドバイスを受ける生徒ら

鳥取市

鳥取市青谷町青谷の青谷高で7日、魅力ある地域づくりに取り組む人材を養成する「とっとりふるさとリーダーアカデミー」のスピンオフゼミが開かれた。2年生11人が参加し、地域課題解決のために高校生ができることを計画した。

同事業は、2020年から鳥取市がコミュニティデザイン工房(同市雲山、藤原一輝代表)に委託して実施。市内を四つに分けてエリアごとに企画提案をし、実践につなげるエリア別地域実践ゼミや、ドローン活用体験や大学生と連携

して行うテーマ別専門ゼミなどを開いている。

今回は、青谷の魅力を発見し活用方法を考える「青谷学」との連携授業。藤原代表をはじめ、スポーツや芸術などさまざまな分野で活躍する鳥取にゆかりのある5人を講師に迎え、5チームに分かれて雑談形式で生徒のやりたいことや困っていることを聞き取り、課題解決のための具体的な計画を考えた。

坂本健留さん(16)は「地域を明るくするため、音楽の力を使った祭りを考えた。普段出会えない人と話し、話題を広げてもらった」と満足した様子だった。

(安井桃華)